

# 2021 June Bulletin



2021年 6月1日 発行  
第25巻 第12号  
通巻 284号

聖句  
ローマの信徒への手紙8章26節

「“靈”も弱いわたしたちを助けてくださいます。わたしたちはどう祈るべきかを知りませんが、  
“靈”自らが、言葉に表せないうめきをもって執り成してくださるからです。」



クラブ会長標語 『Let's TRY』～基本を忘れず、いろんな事に挑戦しよう～  
国際会長 主題 VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP 値値観、エクステンション、リーダーシップ  
アジアエリア会長主題 Make a difference 変化をもたらそう  
西日本区理事主題 Let's do it now!～2022に向け誇りを持ってAll is well.～  
京都部部長主題 「人生は一度きり」～出会いから全てが始まる～

クラブ会長：馬場 昭宏  
国際会長：Jacob Kristensen  
アジア地域会長：David Lua  
西日本区理事：古田 裕和  
京都部部長：中村 隆司



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### 5月第一例会

5月12日(水) 18:00 ~ 20:00

ウェスティン都ホテル京都

山内 哲 Y

メインプログラムは、『SDG'sが変える未来』と題して、日本ノハム協会・神田尚子代表理事によるプレゼンテーションを拝聴しました。ファストファッション業界の課題や、ハイブランドの新しい取り組み等…今までに何度もSDGsに関する講演等を経験してきた中でも、最もわかりやすくストーと入ってくる内容でした。コロナ禍で疲弊した社会情勢のなか、SDGsの取り組みがさらにユニークに進んでゆくことを期待します。

5月第1例会は、開催まで1ヶ月を切った西日本区大会ホストにあたり、ZOOMによるリモート対応の機材等確認の為のリハーサルと、懇親会の料理の試食(後日談・緊急事態宣言延長の為、大会本番の懇親会の飲食は中止)も兼ねて、大会会場であるウェスティン都ホテルで、指針に沿った徹底的な感染対策を行なったうえでの開催となりました。

「SDG'sが変える未来」

## 西日本区大会開催にあたって

理事の熱い想いで、一貫してリアル開催に向け準備を進めてきた西日本区大会。

コロナの波は収束するかと思えば、ワクチン接種の遅れに変異株の拡大と、

なかなか明るい方向には進みません。

それでも可能性を信じ、あらゆる場面を想定し、議論を重ねここまで来ました。

この状況下での開催を懸念されるのは当然だと思いますし、

ご自身や身近な方々を第一に考えて頂いたうえで参加されるかどうかはご判断いただけたらと思います。

ただ、

お越しいただいた皆様には、会場であるウェスティン都ホテル京都と共に、

より安全な形で大会が進むよう、最善の対策を尽くします。

当日は、手指消毒→検温→アンケート記入→大会受付→入場となります。

どうぞご参加の皆様におかれましては、

事前に配布しております「感染予防対策マナー」を必ずお読みいただき、

アンケートは出来るだけ事前にご準備いただきます様、お願いいたします。

密を避けるべく広く受付を配置し、スムーズな入場を心掛けております。

出来るだけお時間に余裕を持ちお越しください様、お願いいたします。

大会が無事に終えられます様、何卒ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。



大会スケジュール(変更後)や感染予防対策マナーなど  
こちらのサイトからもご確認いただけます。





## Let's do it now!

2022に向けて誇りを持って All is well.

2020-2021年度 西日本区理事 古田 裕和

1年間理事通信をお読みいただきありがとうございました。  
西日本区大会でお会いしましょう！

例年よりかなり早い梅雨入りでしたが、皆さま体調はいかがでしょうか。また新型コロナウイルスの影響もまだまだ続き、緊急事態宣言も6月20日まで延長されるなど明るいニュースのない日々が続きます。まあ多少明るいニュースといえばワクチンの接種が始まったことですかね。

新型コロナウイルスについてはあまり書きたくないのですが、今月の理事通信は遂に最終号となりました。そこで1年を振り返ると、どうしても新型コロナウイルスについて触れない限り振りができないほど、コロナで始まりコロナで終わる1年間でした。しかし、コロナの影響で我々の活動がかなり制限されることも予想しましたが、リモートをうまく使うことにより例会や委員会などを聞くことができるようになりました。またクラブを超えた部の集まりなども可能になりました。特に今期、部会は全て中止になるかと思っていたところ瀬戸内陰陽部と阪和部で会場とリモート参加のハイブリッド形式の部会も開催されました。IBC・DBCIにおいても特にDBC交流がリモートにより例年より頻繁に行われるという嬉しい現象も起り、コロナにより色々な制限を受ける中、いつもではできないようなことも起こってくるという経験もさせてもらいました。

また今期のジェイコブ・クリステンセン国際会長が提唱されたWeek4Wasteというクリーンキャンペーンですが西日本区においてもかなり多くのクラブや部で実施していただきました。この様子は各クラブのプリテンやアジア太平洋地域のプリテンなどで紹介されました。

このキャンペーンは取り組みやすく個人でもグループでも参加できる非常に面白い事業かなと思いました。

このコロナ禍で難しいと思っていた事業の中にIBC総結も入るのかなと考えていました。

しかしぱールのルンビニYサービスクラブのIBC総結クラブ募集という呼びかけに北九州クラブが名乗り出ることになりました。昨年10月に初めてリモートによる初対面を果たされ、その後何度もミーティングを重ねられ5月29日にIBC総結式を開催されました。当日は国際書記長やアジア太平洋地域会長など60名の参加者がおり素晴らしい総結式になりました。今後この両クラブはネパールに日本語学校を作るプロジェクトを進めていかれるということでした。その日本語学校の学生を留学生として北九州YMCAに迎えたいという夢も発表されました。両クラブの皆さまおめでとうございました。

西日本区大会は食事などかなり制限を受ける形になりましたが、予定通り5月5日・6日に開催します。会場参加とオンライン参加のハイブリッドで行います。楽しみにしておいてください。

理事通信ですが今月号が今期の最終号です。おそらく読んでいただいくにふれて文ではなく、稚拙な表現なども多かったのではと反省しています。申し訳ございませんでした。

そして1年間理事通信をお読みいただきありがとうございました。

また理事通信に原稿をお寄せいただきました皆さま、お忙しい中、執筆をお引き受けいただきありがとうございました。

では西日本区大会でお会いしましょう！

古田裕和が ゆく



## 「西日本区大会直前アワー」



いよいよ秒読み。  
日々更新される状況に皆よく対応できてるなあと感心しながら  
あと数日の間にクリアしなければならない懸念は多い。  
メンバー全員への協力を再確認し、大会開催へ向かいます。  
コロナ禍の中での開催は一言では語れない道のりです。  
今回の例会での司会は入会したての林Y。なんでもやりますよ  
と前向きな姿勢に後押しされます。

しかしながら、避けられない状況が先を閉ざし、やむを得ず、中止  
しなければならない事、やむを得ず縮小、変更を余儀なくされる  
企画。誰のせいにも出来無い事とは理解しながらも、もやもやします。  
意見を出し合います。



## 5月第二例会

5月26日(水) 18:00 ~ 20:00

ANAクラウンプラザホテル京都

# YMCA NEWS

1

## サマーキャンプ・サマープログラム受付

今年も夏休み中の子ども達のためのキャンプとスイミング  
・体操のサマープログラムを実施します。

お申込は以下の通りです。ぜひ、ご参加ください。

お申込み開始：

Y M C A 会員および2021年度プログラム参加の方

6月10日（木）～

6月15日（火）～

上記以外の方

お申込み専用サイト：

下のQRコードからWebにアクセスのうえ、

お申込みください。



お問合せ 京都YMCAウェルネスセンター (Tel) 075-255-4709



ブリテン委員長を経験して

この6月号で25期最後のブリテンになります。  
前期のブリテン委員長の山口Yに教わりながら、  
初めて発行した7月号から12巻目です。

自分なりにこうしようああしようと考えて臨み  
ましたが、結局何も出来てしましました。  
と言うより、何もしていなかつたと深く反省。

コロナのせいにしたくもありますが、自粛自粛の毎  
日が続き、やど落ちていたかと思つたら第3波  
第4波といい加減うんざりなのは誰もが一緒。  
この状況で出来る事、この状況だから出来る事を  
と、考えはしますがなかなか形にならず、当初考  
えていた企画も結局やらずしまい…と、またまた  
反省。  
本当なら、少しでも多くの方にTOBEクラブの例  
会に参加してもらえる様、ドライバー委員会が趣  
向を凝らして企画した楽しい例会を、皆様へアピ  
ールしたり、報告したかった。沢山の人には我がクラ  
ブを知つてもらえる様、各委員会が行つている慈善  
事業や奉仕活動を紹介したり、報告したかった。  
コロナが治まつたら大いにクラブをアピールするぞ  
と意気込んでいたのですが…。  
でも、この経験は有難いものです。皆さん記事の依頼  
にも快く引き受け頂き、感謝いたしております。  
もともと写真や画像関係にも興味がありました  
で、解らないなりに楽しくできました。  
一年間、お読みいただき有難うございました。



ブリテン委員長  
新谷 嘉啓

最後なので一言だけ…

私はクラブメンバーで作ったバンド、TOBEサクセションのメンバーです。

忌野清志郎に魅せられ、RCサクセションの曲を中心にライブをさせてもらっています。

ライブを通して沢山の人と出会い、本当に楽しい時間を共有させてもらいました。

このコロナ禍で、存続の危機に追いやられてるライブハウスは、こんな私達にとっても、すごく大切な場所です。

ほんの少しの間、我慢をすれば軽く思っていた状況が、今もなお窮地のままです。

どうぞ一日も早くこの状況が治まり、昔の様に好きな音楽に熱狂し、酔いしれ、叫び、手を叩きあう日が来ます様に。

その時に皆さんを迎えてくださいます様に、応援しています。頑張ってください。



例会出席	
5月第1例会	21/34名
ゲスト	1名
5月第2例会	
22/34名	
ゲスト	名

BF・EF・JWF		
BF	PT	
EF	PT	
JWF	PT	

ニコニコ		
5月第1例会	10,000円	
5月第2例会	9,000円	
累計	158,000円	

ファンド		
5月分	円	
累計	290,850円	

会長	馬場	昭宏
副会長	小幡	弘
書記	宮田	雄輔
	渡邊	聰
会計	竹中	重治
	松崎	和彦

クラブオフィス： 京都YMCA

住所 〒604-8083 京都府京都市中京区三条通柳馬場東入中之町2

電話 075-231-4388